



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月24日

上場会社名 日本精化株式会社

上場取引所 東 大

コード番号 4362 URL <http://www.nipponseika.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 矢野 進

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長兼経理部長 (氏名) 深瀬 真一

TEL 06-6231-4781

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	18,791	2.6	1,021	△12.9	1,157	△9.2	675	△11.8
23年3月期第3四半期	18,307	△11.4	1,172	△60.1	1,275	△58.4	766	△47.2

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 492百万円 (△6.3%) 23年3月期第3四半期 525百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	28.45	—
23年3月期第3四半期	32.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	30,563	23,772	76.4
23年3月期	30,548	23,807	76.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 23,338百万円 23年3月期 23,392百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
24年3月期	—	11.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,500	0.3	1,600	△0.2	1,750	0.6	1,000	△1.0	42.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期3Q	25,372,447 株	23年3月期	25,372,447 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,622,117 株	23年3月期	1,621,704 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	23,750,552 株	23年3月期3Q	23,751,204 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の被害により混乱したサプライチェーンの立て直しや、各種の政策効果などを背景に、緩やかな持ち直しの動きもみられます。しかし、電力供給の制約に加え、欧州の政府債務危機などを背景とした海外景気の下振れや為替レート・株価の変動など、依然として先行きは不透明な状況で推移してまいりました。

このような事業環境のなかで、当社グループは新製品上市による競争力の強化、新規テーマの獲得とその拡販に努めてまいりました。しかしながら、工業用製品事業において、植物性油脂等の販売が増加したことにより売上高は増加いたしましたでしたが、中国での設備増強に伴う生産休止期間の影響により、利益が減少いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は187億9千1百万円（前年同四半期比2.6%増）と増収となりました。一方、利益面では営業利益10億2千1百万円（同12.9%減）、経常利益11億5千7百万円（同9.2%減）となり、四半期純利益でも6億7千5百万円（同11.8%減）と減益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 工業用製品事業

当セグメントにおきましては、植物性油脂等の販売が増加したことにより売上高は増加いたしました。中国での設備増強に伴う生産休止期間の影響により、利益は減少いたしました。

② 家庭用製品事業

当セグメントにおきましては、手指消毒剤をはじめとした感染予防対策関連商品の需要の減少により売上高が減少したものの、たな卸資産の評価下げに伴う費用の減少により利益は増加いたしました。

③ 不動産事業

当セグメントにおきましては、マンション分譲事業における完成済物件の販売減により売上高は減少いたしました。それに伴う販売費が減少したため利益は改善いたしました。

④ その他の事業

当セグメントにおきましては、医薬品業界からの薬理・安全性試験の受託減により、売上高・利益ともに減少いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度（以下「前期」という。）比1千5百万円増加し、305億6千3百万円となりました。これは主として、販売用不動産の減少などにより流動資産が6億7千8百万円減少する一方で、建設仮勘定の増加などにより固定資産が6億9千3百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間の負債は、前期比4千9百万円増加し、67億9千1百万円となりました。これは主として、繰延税金負債の減少などにより固定負債が1億5千万円減少する一方で、設備関係未払金の増加などにより流動負債が1億9千9百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間の純資産は、前期比3千4百万円減少し、237億7千2百万円となりました。これは主として、四半期純利益の計上6億7千5百万円及び配当金の支払い5億2千2百万円により株主資本が1億5千2百万円増加する一方で、その他有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定などの減少によりその他の包括利益累計額が2億7百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期連結累計期間の売上高は、概ね計画どおりに推移しており、平成23年4月28日公表の業績予想に修正はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,599,027	3,900,000
受取手形及び売掛金	6,485,809	6,484,108
商品及び製品	1,918,449	1,840,544
販売用不動産	708,340	174,423
仕掛品	1,259,480	1,120,279
仕掛販売用不動産	430,787	414,021
原材料及び貯蔵品	1,647,764	1,581,278
繰延税金資産	276,182	115,796
その他	317,022	333,894
貸倒引当金	△18,934	△18,950
流動資産合計	16,623,929	15,945,395
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,314,149	3,528,804
機械装置及び運搬具（純額）	1,006,886	993,769
土地	3,906,943	3,906,943
建設仮勘定	167,688	1,087,129
その他（純額）	412,528	294,388
有形固定資産合計	8,808,196	9,811,035
無形固定資産	380,786	382,920
投資その他の資産		
投資有価証券	4,268,719	3,969,783
その他	467,240	454,766
投資その他の資産合計	4,735,959	4,424,549
固定資産合計	13,924,943	14,618,505
資産合計	30,548,872	30,563,901

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,390,922	3,571,999
未払金	785,750	489,634
未払法人税等	95,601	103,094
繰延税金負債	2,925	—
賞与引当金	366,537	189,903
役員賞与引当金	37,053	25,989
設備関係未払金	353,976	931,847
その他	652,117	572,306
流動負債合計	5,684,885	5,884,775
固定負債		
繰延税金負債	282,069	163,005
退職給付引当金	560,604	555,004
長期未払金	55,633	45,173
長期預り保証金	116,307	96,188
資産除去債務	35,430	35,430
その他	6,387	11,483
固定負債合計	1,056,432	906,283
負債合計	6,741,318	6,791,059
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,933,221	5,933,221
資本剰余金	6,803,362	6,803,362
利益剰余金	11,346,697	11,499,825
自己株式	△1,021,690	△1,021,903
株主資本合計	23,061,591	23,214,506
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	507,100	355,557
繰延ヘッジ損益	5,442	△4,102
為替換算調整勘定	△181,284	△227,470
その他の包括利益累計額合計	331,257	123,984
少数株主持分	414,705	434,350
純資産合計	23,807,554	23,772,841
負債純資産合計	30,548,872	30,563,901

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位: 千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	18,307,038	18,791,688
売上原価	14,100,614	14,733,256
売上総利益	4,206,424	4,058,431
販売費及び一般管理費	3,033,509	3,036,664
営業利益	1,172,914	1,021,767
営業外収益		
受取利息	20,276	42,992
受取配当金	93,945	105,563
雑収入	23,414	33,767
営業外収益合計	137,637	182,324
営業外費用		
支払利息	2,656	2,851
為替差損	31,523	42,272
雑損失	1,338	1,523
営業外費用合計	35,518	46,647
経常利益	1,275,033	1,157,443
特別利益		
固定資産売却益	74,398	58,483
投資有価証券売却益	7,101	—
ゴルフ会員権売却益	476	—
移転補償金	—	126,562
貸倒引当金戻入額	587	—
負ののれん発生益	4,833	—
特別利益合計	87,397	185,046
特別損失		
固定資産売却損	8,363	—
固定資産除却損	16,785	123,580
投資有価証券評価損	4,617	—
ゴルフ会員権評価損	—	2,375
工場移転費用	—	69,526
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	35,430	—
特別損失合計	65,196	195,482
税金等調整前四半期純利益	1,297,234	1,147,008

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
法人税、住民税及び事業税	365,148	240,401
法人税等調整額	122,562	193,567
法人税等合計	487,711	433,969
少数株主損益調整前四半期純利益	809,522	713,038
少数株主利益	43,242	37,301
四半期純利益	766,280	675,737
少数株主利益	43,242	37,301
少数株主損益調整前四半期純利益	809,522	713,038
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△85,023	△151,542
繰延ヘッジ損益	△6,953	△10,527
為替換算調整勘定	△191,756	△58,313
その他の包括利益合計	△283,732	△220,384
四半期包括利益	525,789	492,654
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	521,333	468,463
少数株主に係る四半期包括利益	4,456	24,190

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注)
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	不動産 事業	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,620,001	4,113,994	962,697	610,345	18,307,038	—	18,307,038
セグメント間の内部売上 高又は振替高	106,793	42,289	21,370	400	170,853	△170,853	—
計	12,726,794	4,156,284	984,067	610,745	18,477,892	△170,853	18,307,038
セグメント利益	988,429	17,191	62,624	104,669	1,172,914	—	1,172,914

(注) セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注)
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	不動産 事業	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	13,331,543	4,041,997	838,270	579,876	18,791,688	—	18,791,688
セグメント間の内部売上 高又は振替高	109,080	46,728	23,536	800	180,145	△180,145	—
計	13,440,623	4,088,726	861,806	580,676	18,971,833	△180,145	18,791,688
セグメント利益	782,081	105,767	64,229	69,689	1,021,767	—	1,021,767

(注) セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。